

【国際連携・教育部門】

国際連携・教育部門は、産業動物疾病・人獣共通感染症に関する研究および教育について、国際連携体制の拡充・促進を目指し、以下の活動を実施する。

1. 国際連携体制の強化

- 1) アジア諸国との大学/研究機関間交流の促進(インドネシア・国家研究イノベーション庁(BRIN)・海洋水産省魚質検疫・検査庁(FQIA)、農業省動植物検疫・検査庁(IAQA)との家畜(魚類を含む)感染症防疫に関する連携体制構築)
- 2) アフリカ諸国との連携体制の設立(ルワンダ大学との技術協力事業体制の発足)
- 3) アジア・アフリカ諸国の優秀な人材の発掘と育成
- 4) 国際獣医学教育ネットワークの構築(さくらサイエンス/インドネシア/狂犬病診断研修)
- 5) 共同研究に関する覚書の新規締結および締結更新
- 6) 客員教員・研究員の招聘

2. 国際シンポジウムの開催・参加支援(第15回 CADIC 国際シンポジウム開催)

3. 8大学産業動物防疫コンソーシアムによる感染症防疫研究及びそれに関する教育連携の拡充(JRA 畜産振興事業「8大学連携による家畜伝染病早期警戒網構築事業」の実施)
4. 教育資料の充実化と利用の拡大(ビジュアル教材の作製・配信、英語講義の資料化、国際学生交流プログラムの実施、狂犬病診断研修)
5. CADIC 英語パンフレットの作製